**2020年03月（第3版）
*2017年04月（第2版）（新記載要領に基づく改訂）
届出番号：26B1X10008000019

歯科材料07　歯科用ワックス
一般医療機器　歯科用パターン成形品　31836030

プラコート

【形状・構造及び原理等】

本品は、下記より構成される。

構成品	性状	組成
プラコートシート	半透明	ポリプロピレン
スペーサーシート	透明	塩化ビニル

原理：プラコートシートとスペーサーシートを重ね、適切な温度に温める

***【使用目的又は効果】**

修復物等の製作に用いる既製パターンをいう。材質はワックス、レジン等からなる。歯科用ワックス成形品に該当するものを除く。

***【使用方法等】**

1）支台歯のアンダーカット修正を行い、マージン部を鉛筆で描記します。
2）付属のクリップに0.1mmのスペーサーシートと0.5mmのプラコートシートを各１枚ずつ重ねて挟みます。
3）プラコートシート面を火焔側に向け、火焔の真上を避け約2～3cm上方でクリップを必ず左右に動かしながら熱します。シート面積の2/3以上が透明状になるまで加熱してください。
4）シートが透明状でピンと張った状態になった時、プラコートシート面を下に向けたまま手早くクリップをシリコンコンパウンドを詰め込んだオプレスチューブの2～3mm上方におき、支台歯をマージン部まで一定の圧力で一気に押し込みます。支台歯を破損しないように、押し込み位置、圧力を調整してください。その後、エアーで10秒前後シートを冷却してください。
5）押し込んだシートと支台歯をシリコンコンパウンドから取出し、シートをクリップから外してください。支台歯を破損しないように注意しながら、シートから支台歯を取り除いてください。スペーサーシートを取り除き、成型されたプラコートシートの不要な部分をハサミ等で切り取ってください。
6）マージン部より約1～1.5mm程度短い目にプラコートシート全周をトリミングしてください。
7）トリミングされたプラコートシートを支台歯から外し、支台歯にワックス分離材（例：アブセップ）を塗布してください。
8）成型されたプラコートシートを支台歯にしっかりと戻し、ワックス（例：キャスティングワックス）でワックスアップします。
9）ワックスアップが終了したら、清掃材等を塗布して通法の埋没操作を行ってください。

［使用方法に関連する使用上の注意］

1）プラコートシート加熱時に火焔に近づけすぎないこと。（シートが溶けて燃えてしまいます。）
2）スペーサーシートを使用の場合には、必ずプラコートシート側から加熱すること。
3）埋没には、急速加熱型の埋没材は使用しないこと。
4）本品を高温となる場所（ストーブの側、直射日光の当たる場所など）に放置しないこと。

***【使用上の注意】**

1）使用注意
①本品は可燃性のため、使用の際に火傷に注意すること。
②本品を使用する際には、適切な換気（１時間あたり数回の換気）がなされている場所で使用すること。また、消火器具を備えること。

***【保管方法及び有効期間等】**

［保管方法］

・本品は、高温、直射日光を避けて、火気厳禁の室温で保管すること。
・保管場所には、消火器具を備えること。
・本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：株式会社ニッシン
住所　　：〒621-0001
　　：京都府亀岡市旭町樋ノ口88
電話番号　：0120-571939（フリーダイヤル）
電話受付時間 月～金（祝日を除く）
午前 10：00～午後 5：00